

Miyaco

金属摺動部潤滑剤&制動バランス調整剤



MS-300

ブレーキメタルスプレー

ブレーキ金属摺動各部の共振を防ぐことにより
ブレーキ鳴きを防止します。

二硫化モリブデン・二硫化タングステン配合により
ディスクパッド、バックプレート、その他の金属に
対して付着性に優れ、極圧・摩耗・高温に強いので
長期潤滑に適しています。

グリーススプレータイプ

品番：MS-300

容量：300ml

入数：12本入×2



BC-300

バランスコンディショナー

ディスクパッド、ライニング表面に塗布するだけで
摩擦調整剤の効能により、左右ブレーキの制動力の
バラツキを防止します。

制動時ディスクパッド、ライニングから発生する
ブレーキ鳴き防止にも効果があります。

ドライスプレータイプ

品番：BC-300

容量：300ml

入数：12本入×2

ミヤコ自動車工業株式会社

本社 〒105-0003 東京都港区西新橋2丁目13番6号

結城事業所0296-32-5411(代) 大阪06-6452-2291(代) 名古屋052-872-1821(代) 札幌011-853-5555(代)

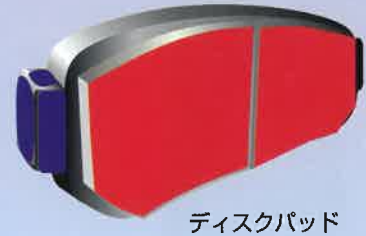
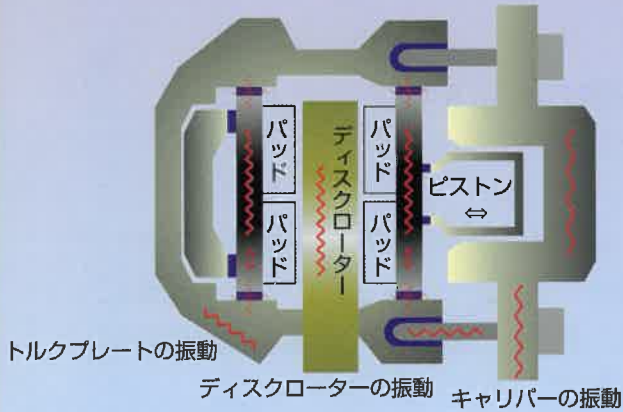
<http://www.miyaco-brake.co.jp/>

ブレーキ鳴き防止対策として (MS-300とBC-300を使用して下さい。)

ディスクブレーキ使用の場合

ブレーキ鳴きとは？

ディスクローターの振動が、インナー、アウターのディスクパッドからピストン、キャリパー、スライドピン、トルクプレートへ振動を伝えます。又、回転しているディスクローターの振動をディスクパッドが受けキャリパーとの当たり面において、金属どうしの振動摩擦が発生し、共振・共鳴することにより鳴きが発生します。



MS-300 (金属摺動部潤滑剤)

- ディスクパッド鉄板部とピストンとの当たり面、ディスクキャリパーとの接触部に塗布して下さい。
- トルクプレートピンとキャリパーとの接触部に塗布して下さい。

注意

- ゴミ、錆、スラッジ等の除去後に金属摺動部に塗布して下さい。
- ディスクパッド鉄板部とキャリパーの接触部に角が有る場合は、角を丸く処理してから塗布して下さい。
- ホイールシリンダーには使用しないで下さい。

BC-300 (制動バランス調整剤)

- ディスクパッド表面より15~20cm程離して軽く2~3回程度吹き付けて下さい。
- 使用中のパッド表面が硬化している場合は、表面をペーパー掛けした後に塗布して下さい。

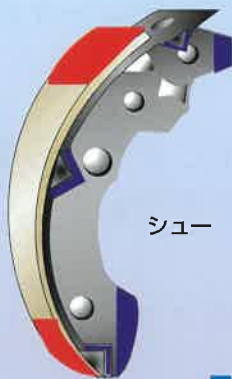
注意

- ディスクパッド表面に塗布後、表面が乾いてから組み付けて下さい。
- 4輪ディスクの場合は、4輪ディスク全部(8枚)に全て同じ作業をして下さい。
- ディスクローターには直接使用しないで下さい。

ドラムブレーキ使用の場合

ブレーキ鳴きとは？

回転しているドラムの振動をブレーキライニングシューが受けることにより、リーディングシュー・トレーディングシュー各々がピストン頭部及びバックプレートの接触部に振動を伝え、金属どうしの振動摩擦が発生し、共振・共鳴して鳴きが発生します。



MS-300塗布部分

BC-300塗布部分

MS-300 (金属摺動部潤滑剤)

- ブレーキシューとピストンとの当たり面、アジャストアンカーに塗布して下さい。
- バックプレートとブレーキシューの当たり面に使用して下さい。
- ホールドダウンピン、スプリングとブレーキシューの接触部に塗布して下さい。

注意

- ブレーキシューとピストンの当たり面は角を丸く仕上げた後、塗布して下さい。
- ブレーキシューとバックプレートの当たり面も段付きの修正後、塗布して下さい。
- ホイールシリンダーには使用しないで下さい。

BC-300 (制動バランス調整剤)

- ライニング両端3cm程へ15~20cm程離して1~2回程度吹き付けて下さい。
- 使用中のライニング表面が硬化している場合は、表面を5~6回強くペーパー掛けを行い、塗布して下さい。

注意

- 全輪ドラムブレーキの場合は、ライニング全てに対し同じ作業をして下さい。
- ライニング塗布後、乾いてから組み付け作業を行なって下さい。
- ブレーキドラムには直接使用しないで下さい。